

平成29年1月11日

あやべ市民新聞(1面)に掲載されました

# 受験グッズ200個を進呈

## 日東精工社員ら 綾部中3年生へ

日東精工(本社・井倉町、材木正己社長)が自社製品の緩み止めねじを使って考案した受験生応援グッズ(お守り)が大好評。宮代町の綾部中学校(出野伸校長)からは3年生全員分(200個)の応募があり、10日に同社社員らが同校を訪れて生徒の代表に手渡した。

緩み止めねじ「ギザタイト」を使った受験

グッズの進呈は3年目。今回のねじの特徴は軽いアルミ製で金色、頭が五角形。「頭を軽くして、合格(五角)を勝ち取って輝いてほしい」という思いが込められている。同社のキャラクター「ねじっ」とくん」がデザインされたお守り袋付き。昨年末から応募開始したところ、現時点で約3200個の申し込みがあるという。綾部

中では「3年生のため何かしてやりたい」という教職員らが応募した。

同校へは同社社員の稲葉紘平さんや梅原さつきさんら3人が訪問。3年生の代表12人に受験グッズをプレゼントすると、生徒の吉崎琴湖さんが「気持ちのねじを緩めずに見なで頑張りたい」と謝辞を述べた。

【高橋敏浩】



3年生の代表に受験グッズを手渡す梅原さん(手前左)ら―宮代町で